

令和4年度 茨城県総合がん対策推進モニタリング調査結果概要

～栄養・生活習慣・がん検診等の状況～

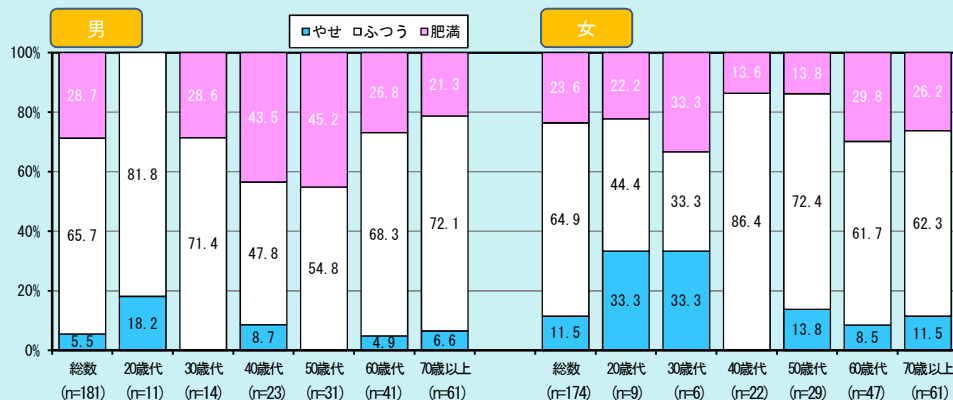
- ◆ 調査の目的
県民の皆様の生活習慣等の実態を把握し、健康づくりやがん対策などの基礎資料とするために、平成15年度、平成19年度、平成23年度、平成28年度に続き5回目の調査を行いました。
- ◆ 調査対象（実施者）
調査対象地区：県内18地区、栄養摂取状況調査：148世帯（312名）、生活習慣調査：353名、がんに関する意識・行動調査：355名
- ◆ 主な調査内容と実施期間
【調査内容】 栄養摂取状況調査（1日の食事状況等）
生活習慣調査（運動、喫煙、飲酒、睡眠等生活習慣に関するアンケート）
がんに関する意識・行動調査（身長・体重調査、がんに関する意識・行動等のアンケート）
【実施期間】 令和4年10月～12月

今回の調査からわかった主なこと

- 成人男性の約30%、女性の約20%が肥満（BMI25以上）です。また20歳代、30歳代の女性においては、約30%がやせです。
- すべての年代で野菜摂取量が目標値（350g）よりも不足しています。
- 成人の食塩摂取量は、男性10.9g、女性8.9gで目標値（男性7.5g・女性6.5g未満）に対し摂り過ぎです。
- 喫煙習慣のある人は、男性で減少傾向です。
- 運動習慣のある人は、男性・女性とも4割程度です。
- がん検診受診率は、肺がんで目標値（50%以上）に達していました。

身体状況 成人男性の28.7%、女性の23.6%が肥満（BMI25以上）です。

BMIの状況（性・年齢階級別）

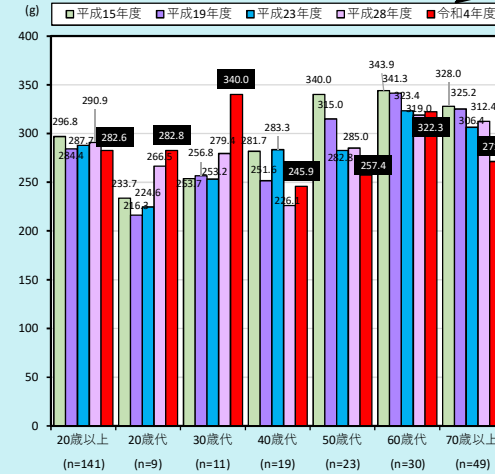


(注) BMI < 18.5 やせ 18.5 ≤ BMI < 25 普通 BMI ≥ 25 肥満
※以下nは、令和4年度の調査人数を表します。

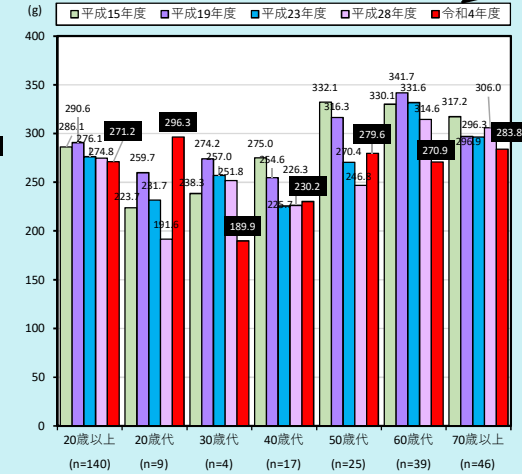
野菜摂取量

成人1日の野菜の摂取量の平均値は、男女ともすべての年代で目標値の350gより不足しています。

野菜摂取量の平均値
(男性, H15・H19・H23・H28 調査との比較)



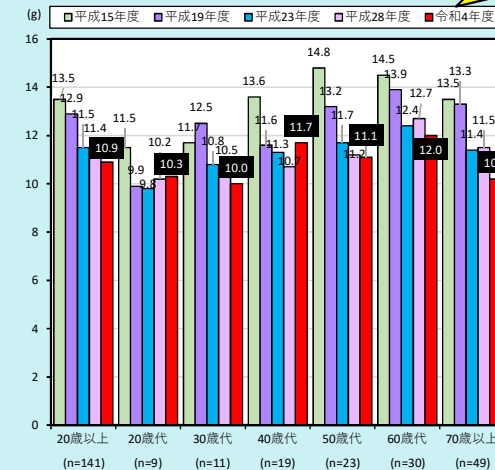
野菜摂取量の平均値
(女性, H15・H19・H23・H28 調査との比較)



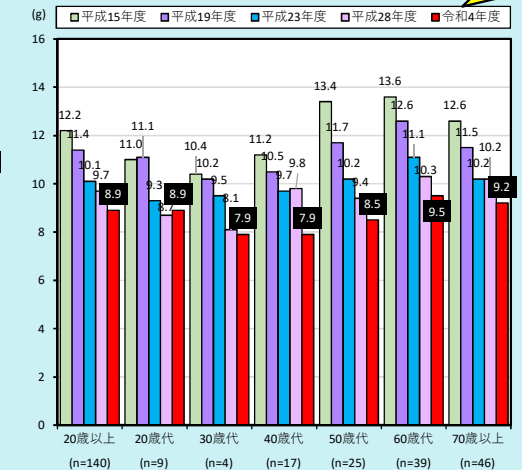
食塩摂取量

成人1日の食塩摂取量の平均値は男性10.9g、女性8.9gでH28年度に比べて減少していますが、目標値に対し、摂り過ぎています。

食塩摂取量の平均値
(男性, H15・H19・H23・H28 調査との比較)



食塩摂取量の平均値
(女性, H15・H19・H23・H28 調査との比較)

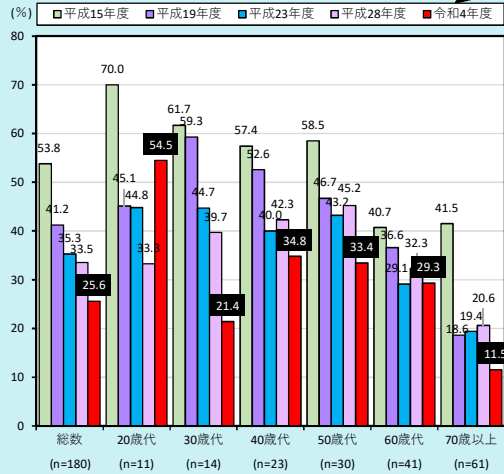


喫煙の状況

喫煙習慣のある人は、男性25.6%で減少傾向でした。

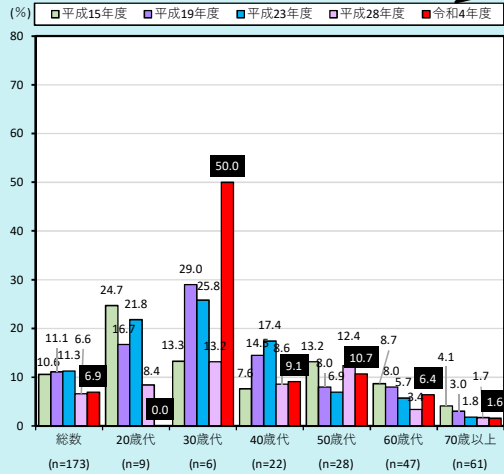
喫煙習慣のある人の割合
(男性、H15・H19・H23・H28 調査との比較)

茨城県の目標値
男性：25.5%以下



喫煙習慣のある人の割合
(女性、H15・H19・H23・H28 調査との比較)

茨城県の目標値
女性：4.0%以下

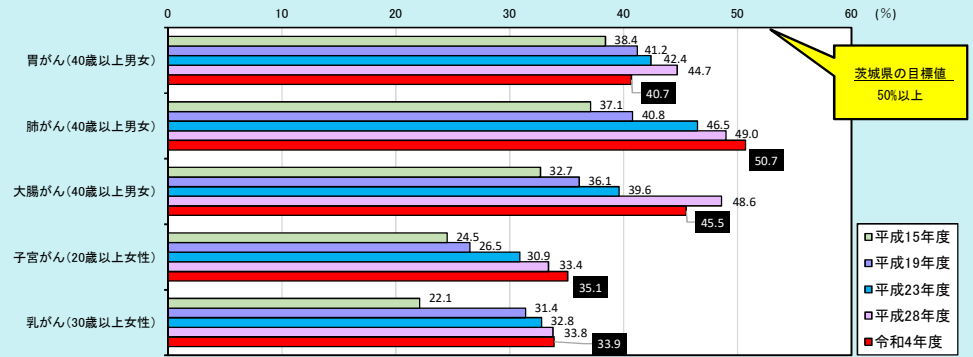


がん検診の状況

がん検診受診率は、胃・大腸がんは40%台、肺がんは、目標の50%に達していました。

過去1年以内にごがん検診を受けた人の割合 (男女、H15・H19・H23・H28 調査との比較)

※平成19年度の乳がんは過去2年以内



がん検診を受けた理由・がん検診を受けなかった理由(複数回答)

受けた主な理由は、「がんの早期発見のため」と「検診のお知らせが来たから」

受けなかった主な理由は、「つい受けそびれる」と「受診の必要性を感じない」

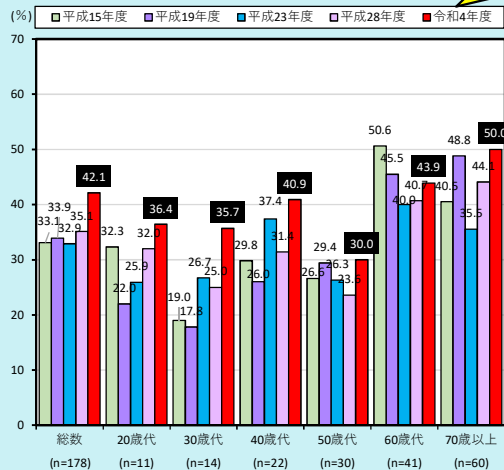
生活習慣に関する状況

運動習慣のある人※は、男性42.1%、女性41.4%でした。

※運動習慣のある人(運動を週2日以上、1年以上継続している者)

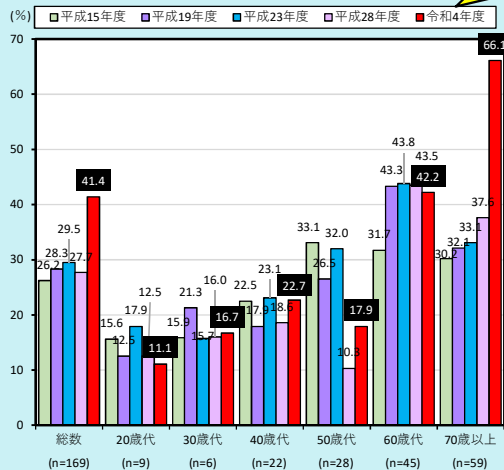
運動習慣のある人の割合
(男性、H15・H19・H23・H28 調査との比較)

茨城県の目標値
36.9%以上

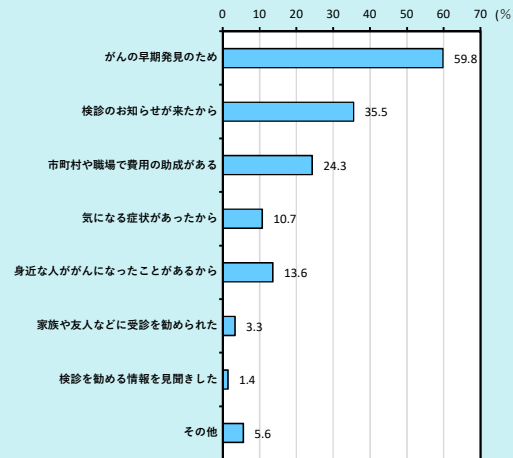


運動習慣のある人の割合
(女性、H15・H19・H23・H28 調査との比較)

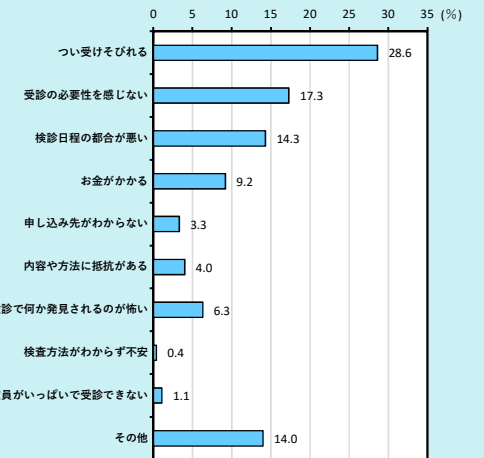
茨城県の目標値
29.0%以上



がん検診を受けた理由



がん検診を受けなかった理由



—調査に関するお問い合わせ先—



茨城県保健医療部健康推進課 がん・生活習慣病対策推進室

TEL : 029-301-3224(直)
ホームページ「総合がん情報サイトいばらき」
茨城県 がん対策